



岩手労働局発表  
平成25年10月21日

【照会先】  
岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 安倍 賢  
主任安全専門官 村井 雄亮  
(電話) 019-604-3007

## 平成25年1月から9月末までの労働災害発生状況

～労働災害による休業4日以上死傷者数は前年同期比57人(6.3%)の増加～

岩手労働局(局長 弓 信幸)は、平成25年1月から9月末までの県内の労働災害による死傷者数(休業4日以上:速報値)を取りまとめました。

同死傷者数は前年同期比で57人の増加(6.3%の増加)となり、同期間内の死亡者数は12人と、前年同期比で1人増加となっています。

なお、業種別等の発生状況は以下のとおりとなっています。

岩手労働局では、労働災害が増加していることから、労働災害防止団体等に対して労働災害防止に向けた一層の取組について要請を行っているほか、年末に向けて、労働災害防止対策の強化に取り組んでいます。

### 1 死傷災害(休業4日以上) 【資料1】【資料2】

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は968人で、前年同期比で57人(6.3%)増加となっています。

#### (2) 業種別の状況

前年同期比で増加した業種は、増加数が多い順に、その他業種104人(前年同期比+25人、31.6%)、建設業187人(同+19人、11.3%)、商業のうち小売業108人(同+19人、21.3%)、通信業33人(同+14人、73.7%)、保健衛生業69人(同+15人、27.8%)となっています。

なお、その他業種の主な業種は、教育研究業、清掃業、警備業です。

前年同期比で減少等した業種は、製造業193人(同-33人、14.6%)となっています。

(3) 事故の型別状況 【資料3】

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、246人(全体の25.4%)となっています。

次いで、「墜落・転落」によるものが、164人(全体の16.9%)となっています。

以下、「はさまれ、巻き込まれ」131人(全体の13.5%)、「切れ・こすれ」79人(全体の8.2%)、「飛来・落下」75人(全体の7.7%)、「動作の反動・無理な動作」72人(全体の7.4%)、「交通事故(道路)」69人(全体の7.1%)、「激突され」45人(全体の4.6%)、「激突」40人(全体の4.1%)の順となっています。

2 全業種合計の死亡災害 【資料1】・【資料4】

(1) 死亡者数

死亡者数は全業種合計で12人(9月末現在)となっており、前年同期比1人増となっています。

(2) 業種別の状況

業種別では、建設業3人、農林業(林業)2人、畜産水産業(水産業)2人、商業(小売業)2人、製造業1人、鉱業1人、その他の業種1人となっています。

(3) 事故の型別状況

「激突され」が3人、「墜落・転落」、「飛来・落下」、「はさまれ・巻き込まれ」が各2人、「破裂」、「交通事故」、「転倒」で各1人となっています。

業 種		岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
		25年	24年	増減数	増減率								
製造業	食料品	11	16	-5	-31.3%		1	1			7	2	
	上記以外の食料品	55	58	-3	-5.2%	27	2	1	10	1	4	10	
	繊維・衣服その他繊維製品	4	9 (3)	-5	-55.6%	2	1			1			
	木材・木製品、家具・装備品	37 (1)	37	0	0.0%	10	7		5	3	9	3	
	パルプ・紙、印刷・製本	9	5	4	80.0%	3			3	3			
	化学工業	9 (1)	11	-2	-18.2%	2		1	4	1	1		
	窯業土石製品	10	12	-2	-16.7%	1		1	3	4		1	
	鉄鋼業、非鉄金属	8	8	0	0.0%	1		1	5	1			
	金属製品	15	21	-6	-28.6%	5		1	5	3		1	
	一般機械器具	10	17	-7	-41.2%	1			7	1		1	
	電気機械器具	8	4	4	100.0%	2			4	2			
	輸送用機械製造	5	12	-7	-58.3%				2	2		1	
	電気・ガス	0	0	0									
	その他の製造業	12	16	-4	-25.0%	6		1	3	1		1	
小計	193 (2)	226 (3)	-33	-14.6%	60	11	7	51	23	21	20		
鉱業		6	2	4	200.0%	1		1	1	1	1	1	
建設業	土木工事	54 (9)	41 (1)	13	31.7%	11	10	6	8	7	9	3	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	27 (5)	26 (9)	1	3.8%	5	3	3	5	1	6	4
		木造家屋	51	48	3	6.3%	14	5	7	10	3	5	7
	その他の建築工事	32	35	-3	-8.6%	13	1	4	8	3		3	
	その他の建設	23	18 (2)	5	27.8%	5		2	4	7	1	4	
小計	187 (14)	168 (12)	19	11.3%	48	19	22	35	21	21	21		
運輸交通業	道路貨物運送業	87 (6)	80 (5)	7	8.8%	33	4	1	26	15	3	5	
	その他の運輸交通業	13	12 (1)	1	8.3%	6	2		4	1			
貨物取扱		2	0	2		1		1					
農林業	農業	10	7	3	42.9%	5	2		2	1			
	林業	43	48	-5	-10.4%	8	6	5	4	5	3	12	
畜産水産業	畜産業	24	36	-12	-33.3%	5		4	7	2	2	4	
	水産業	9	8	1	12.5%		3	2				4	
商業	小売業	108 (8)	89 (9)	19	21.3%	39	4	8	31	15	5	6	
	その他の商業	30 (6)	33	-3	-9.1%	10	2	1	10	5		2	
通信業		33 (19)	19 (9)	14	73.7%	10			13	4	1	5	
保健衛生業	社会福祉施設	53 (3)	40 (3)	13	32.5%	15	5	5	14	5	5	4	
	その他の保健衛生業	16	14	2	14.3%	10	1		3	2			
接客娯楽業	旅館業	19	11 (1)	8	72.7%	9	2		8				
	飲食店	20	22	-2	-9.1%	8	2	2	5	1	1	1	
	その他の接客娯楽業	11	17 (1)	-6	-35.3%	7			2	1	1		
その他	ビルメンテナンス業	16	27	-11	-40.7%	9	1		4		1	1	
	その他（上記以外の業種）	88 (11)	52 (5)	36	69.2%	39	2	4	11	12	7	13	
合計		968 (69)	911 (49)	57	6.3%	323	66	63	231	114	72	99	

(注) 平成25年9月末の速報値である。

数字は死亡者数（内数）、（ ）数字は交通労働災害（内数）である。

前年同期	315	52	78	206	119	52	89
増減数	8	14	-15	25	-5	20	10
増減率	2.5%	26.9%	-19.2%	12.1%	-4.2%	38.5%	11.2%

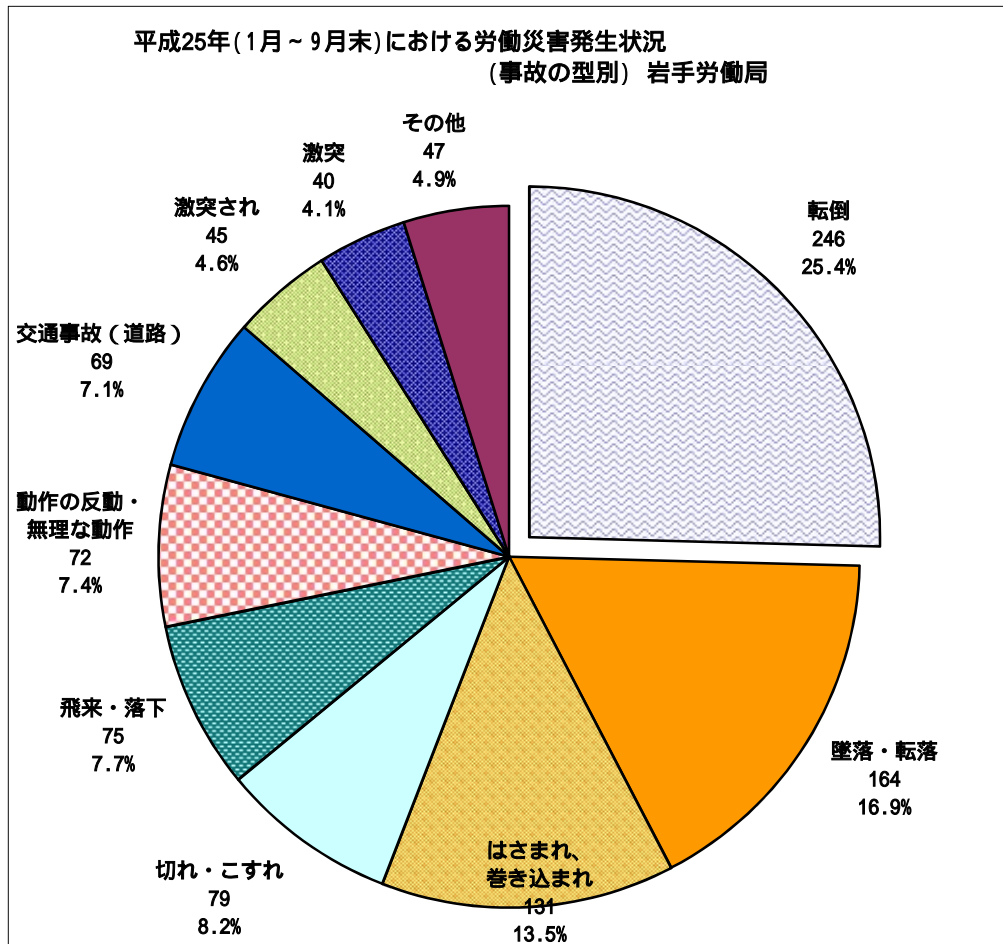
## 平成25年 発生月別労働災害発生状況 (平成25年9月末現在)

岩手労働局

業 種		25年計	24年	増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品	11	16	-5	-31.3%	1		1	4		2	2	1					
	繊維・衣服その他繊維製品	4	9 (3)	-5	-55.6%	1	1		1	1								
	木材・木製品、家具・装備品	37 (1)	37	0	0.0%	5	3	4	5	5	5	4	3	3				
	パルプ・紙、印刷・製本	9	5	4	80.0%	1	1		2	1	2	1		1				
	化学工業	9 (1)	11	-2	-18.2%	5	2		1	1								
	窯業土石製品	10	12	-2	-16.7%		1	1	1	2	1	1	3	1				
	鉄鋼業、非鉄金属	8	8	0	0.0%		2	1	1	1	1	1	2	1				
	金属製品	15	21	-6	-28.6%	3	6	1		1			2	1	1			
	一般機械器具	10	17	-7	-41.2%	2	2	2			1	1	1	1				
	電気機械器具	8	4	4	100.0%	2	0	1	2	1	1	1	1					
	輸送用機械製造	5	12	-7	-58.3%	3	1							1				
	電気・ガス	0	0	0			0											
	その他の製造業	12	16	-4	-25.0%		2	3	2	1				3	1			
	小計	193 (2)	226 (3)	-33	-14.6%	30	35	19	21	21	17	23	15	12				
鉱業	6	2	4	200.0%	2	1	1					1		1				
建設業	土木工事	54 (9)	41 (1)	13	31.7%	5	6	10	6	1	8	6	8	4				
	建築工事	27 (5)	26 (9)	1	3.8%	4	4	4	1	3	2	4	2	3				
	その他の建築工事	51	48	3	6.3%	7	5	2	4	4	10	7	6	6				
	その他の建設	32	35	-3	-8.6%	7	2	7	2	3	4	4	2	1				
	小計	23	18 (2)	5	27.8%	4	3	2	1	3	4	5	1					
運輸交通業	87 (6)	80 (5)	7	8.8%	14	18	15	6	7	6	9	8	4					
貨物取扱	13	12 (1)	1	8.3%	4	4	1		1	2	1							
農業	2	0	2		1				1									
農林業	農業	10	7	3	42.9%	2			2	1	1	3	1					
	林業	43	48	-5	-10.4%	4	6	4	3	8	8	5	3	2				
畜産水産業	畜産業	24	36	-12	-33.3%	2	2	3	3	4	1	4	4	1				
	水産業	9	8	1	12.5%	1					2	1	2	3				
商業	小売業	108 (8)	89 (9)	19	21.3%	25	21	14	5	7	7	12	14	3				
	その他の商業	30 (6)	33	-3	-9.1%	5	4		3	4	3	2	5	4				
通信業	33 (19)	19 (9)	14	73.7%	13	6	3	2	2	2	3		2					
保健衛生業	社会福祉施設	53 (3)	40 (3)	13	32.5%	12	12	6	6	4	4	5	3	1				
	その他の保健衛生業	16	14	2	14.3%	5	1	2	1	4		1	1	1				
接客娯楽業	旅館業	19	11 (1)	8	72.7%	1	3	4	1	2	5	2	1					
	飲食店	20	22	-2	-9.1%	2	1	1	3	3	2	2	4	2				
	その他の接客娯楽業	11	17 (1)	-6	-35.3%	2	1	2		3	2			1				
その他	ビルメンテナンス業	16	27	-11	-40.7%	5		5	2		2	1	1					
	その他(上記以外の業種)	88 (11)	52 (5)	36	69.2%	15	13	8	10	10	14	6	6	6				
合 計	968 (69)	911 (49)	57	6.3%	172	148	113	82	96	106	107	87	57					

(注)平成25年9月末の速報値である。

数字は死者数(内数)である。



## 平成25年 死亡災害発生状況(9月30日 現在)

## 岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢	事故の型	起因物	災害発生の概要	発注者
1	二戸	商業 (燃料小売業)	2月23日	土	男	40	破裂	その他の装置、設備	凍結した水道管を解氷するため、解氷機(水蒸気を生じさせて解氷する機械)をコンロで暖めていたところ、突然破裂した。	
2	二戸	産業廃棄物処理業	3月23日	土	男	65	はさまれ・巻き込まれ	混合機・粉砕機	木屑を処理するクラッシャーの補修作業中、試運転のため電源を入れたところ、クラッシャー内部で溶接作業を行っていた労働者が巻き込まれた。	
3	宮古	林業 (木材伐出業)	3月26日	火	男	65	激突され	立木等	伐倒木の枝払い等を行っていたところ、伐倒木が斜面を転がり落ちてきて腰部に激突した。	
4	二戸	漁業	6月3日	月	男	67	飛来・落下	玉掛用具	定置網固定用の網(重量400kg、約50個のパイを取り付けたもの。)を積載型移動式クレーンの荷台に積み込む作業中、吊っていた網がクレーンのフックからはずれ、荷台で作業をしていた被災者に落下した。	
5	一関	建設業 (道路建設工事業)	6月12日	水	男	21	交通事故	乗用車、バス、バイク	出張での作業を終え、会社に戻るため会社の自動車を運転していたところ、緩い右カーブで対向車線にはみ出し、ダンブトラックと衝突した。	
6	一関	採石業	7月11日	木	男	49	激突され	車両系建設機械	プラント内を歩行中に、整地作業でバックしてきたトラクターショベルに轢かれた。	
7	一関	建設業 (木造家屋建築工事業)	8月5日	月	男	67	墜落、転落	はしご等	トタン屋根を設置する作業において、三脚梯子の8段目付近(高さ2.37m)に昇り、屋根上の作業者に釘を手渡した後、そのまま後ろ向きにコンクリート地面に墜落し	民間
8	二戸	林業 (木材伐出業)	8月5日	月	男	54	飛来・落下	立木等	治山工事現場の斜面にて、ウインチで伐倒木を地引き集材していたところ、斜面上方から(前々日に伐倒した)伐倒木(直径15cm、長さ約6m)が滑落し、被災者の背部に激突した。	
9	花巻	商業 (家具・建具・じゅう器小売業)	8月7日	水	男	58	墜落、転落	はしご等	高さ約2.8mの位置にある店舗内の窓(縦180cm×横78cm)の拭き掃除中、脚立から墜落した。	
10	二戸	漁業	8月24日	土	男	56	激突され	その他の用具	沖合の海中に設置している定置網固定用の碇綱に付着した貝類の除去作業中、碇綱を船に引き寄せるため船と碇綱に掛けていた繊維ロープが突然切れ、切れたロープが被災者の胸部及び顎に激突した。	
11	大船渡	製造業 (その他の木材・木製品製造業)	9月9日	月	女	53	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	構内を歩行中、後進してきたフォークリフトに轢かれた。	
12	釜石	建設業 (鉄骨家屋建築工事)	9月14日	土	男	61	転倒	その他の建設用機械	災害復興住宅建設工事において、被災者がランマ(締固め機械)を使用し転圧作業を行っていたところ、近くで作業を行っていた車両系建設機械のバケットがぶつかりそうになったため、被災者がバケットを避けようとして転倒した。このとき、ランマのハンドルに腹部を打撲し、4日後死亡した。	地方公